



第27回 テキサス州六者交流会

ダラスにて開催



11月1日に第27回・六者交流会がダラスで開催されました。同会はテキサス州内の6都市(ヒューストン、ダラス、サンアントニオ、オースティン、エルパソ、マッカレン)の日本人会・日本商工会関係者の情報交換や懇親を目的に実施されており、持ち回りで開催都市を変えながら毎年開催されています。今回の六者交流会には、総勢約220名が参加(ヒューストンからは68名が参加)されており、第1部の企業見学、第2部の講演・懇親会共に非常に盛会となりました。

第1部:企業見学

コメリカ銀行、アメリカンフットボールチーム(NFL所属)のダラス・カウボーイズの本社を見学させていただきました。コメリカ銀行は創立175年の歴史を持ち、2007年には全米をカバーする上で地理的にも戦略的な位置にあるダラスに本社を移転。現在、日本人の方も勤務されています。当日は2名のSVPより、同行が注力するSmall BusinessやStart Up企業向けの比較的小口の投融資、Co-work Spaceの提供等のサービス内容、大統領選挙が米国経済に及ぼす影響、および成長中のテキサス経済の今後の見通しについてご説明を頂きました。

次いでダラス・カウボーイズの本社を訪問しました。カウボーイズの資産価値は110億ドルと評価されており、9年連続で世界の全スポーツチームの中で最も高い資産価値を有するチームとなっていることを皆さんご存知でしょうか。当日はカウボーイズの本社と充実した設備(屋外練習場2つ、屋内練習場1つ、選手や関係者が無料で利用できるカフェテリア、映像設備の整った映画館のようなメディアルーム等)を見学させていただきました。その設備の充実度、規模の大きさに圧倒され、NFLファンの方にとっては勿論、そうでない方にとっても又と無い大変貴重な機会となり、今回の六者交流会のテーマである「スポーツビジネス」を肌で感じる企業見学となりました。



コメリカセミナー

ク2大会連続入賞等の経歴をお持ちですが、現在はダラスやオースティン等でフィギュアスケートのコーチを務めるだけでなく、コリオグラファー(振付師)や映画プロデューサーとしてもご活躍されています。本講演では、ご自身のフィギュアスケーター時代の葛藤や映画プロデューサーとしての新たな挑戦だけでなく、コーチをされている子供たちへの向き合い方や指導方針等、企業における人材育成を考える上でも非常に参考になる話をして頂きました。

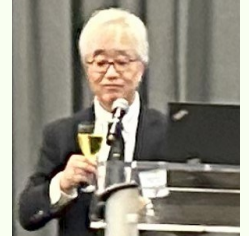
その後、長沼・在ヒューストン総領事のご挨拶と乾杯により懇親会を開始。懇親会では毎年恒例の各都市「お国自慢」が実施され、各都市の趣向を凝らしたユーモア溢れる発表に会場は大いに盛り上がりました。お国自慢の興奮が冷めやらぬ中、サプライズでプロアイスホッケーチームAllen AmericansのダンスチームであるAllen Americans Ice Angels(日本人チアリーダーの藤田真美さん含む5名)によるチアリーディングを披露頂き、会場の熱気も最高潮に達しました。そして、最後に恒例の大抽選会(ジャンケン大会)を実施。村主さんのサイン入りフィギュアスケート靴をはじめユニテッド航空様、全日空様、日本航空様からも豪華景品をご提供頂きました。

会の締めとして、来年度の会場となるマッカレン商工会議所にバナーが引き継がれ、今回の六者交流会は終了しました。ホストを務められたダラス日本人会ご関係者の皆様は、約1年前からご準備を開始頂いたと伺い、当日のスムーズ且つ緻密な進行に、改めて感謝及び御礼を申し上げます。

(Sumitomo Corporation of Americas 今井 肇)



講演会・村主章枝さん



長沼総領事



川上副会長

第2部:講演・懇親会

夕方からの第2部は、ダラス日本人会・石井会長のご挨拶の後、フィギュアスケーターの村主章枝さんに講演を頂きました。村主さんはフィギュアスケーターとして全日本選手権優勝、冬季オリンピ



ダラス・石井会長

目次	1…六者交流会	4…宇宙セミナー	7…法律ワールド	10…週末の過ごし方・食うすとん
	2…六者交流会・寒波に備えて	5…補習校運動会・ヒューストン日記	8…テキサスメディカル	11…知っとん・募集・告知
	3…会社紹介・補習校体験学習	6…JMTXウェビナー	9…知ってほしいDVのこと	12…Houston Walker・告知・議事録・編集後記



寒波への備え

ヒューストンでは冬の到来と共にハリケーンシーズンは終わりを告げますが、比較的温暖な冬でも寒波の到来による大規模停電、断水といった大きな影響を伴う自然災害が起こる可能性があります。2021年2月には32年振りとなるマイナス9度の寒波が到来し、ここヒューストンでも積雪があり、広範な地域で数日に亘って停電や断水の影響を受けました。2022年もクリスマス時期の寒波により一部で水道管の破裂といった被害が見られました。昨年も寒波はあったものの特に大きな被害は受けずに終えたようですが、これから冬が深まるにつれて3年前のような想像を超える寒波が来る可能性もありますので、十分な準備を心掛けて頂きたいと思えます。

2021年にヒューストンを襲った寒波では至る所で凍結により水道管の破裂が発生し、広範囲で断水となりました。また、寒さによる凍結で発電設備の稼働が停止する一方で、暖房のため急激に電力需要が増大し、テキサス州固有の送電網事情も相まって長期間に亘って停電となり、水と電気という重要なライフラインが途絶され、非常に大きな影響をもたらしました。停電の結果、暖をとるためエンジンをかけたままの車内で過ごしたり、屋内で発電機を使用したことにより、多くの人が一酸化炭素中毒になったとされ、さらにはろうそくが原因とされる住宅火災も発生しました。こういった被害を受けてテキサス州ではバイデン大統領により非常事態宣言が発令され、さらに数日後には甚大な被害を支援するために大規模災害宣言も続けて発令されるという事態に至りました。

停電や断水による大きな影響としては、暖房が使えないことによる厳しい寒さ、不自由な食事、食器の洗いやトイレ等に必要の生活用水の不足、携帯電話の充電問題、路面凍結による車移動の制限、スーパーやガソリンスタンドの品不足といった点が挙げられます。このような事態に備え、十分な飲料水や食料を確保することはもちろん、浴槽やバケツに生活用水をしっかりと貯めることも必要です。携帯電話の充電器、洗いが不要な紙コップや紙皿、懐中電灯、暖かい食事を取るための簡易ガスコンロ、防寒服等も必要となります。車のガソリンを事前に満タンにしておくことも重要です。また、路面凍結時には不要不急な外出は控えること、停電となった場合には上記のような一酸化炭素中毒や火災の予防にもご留意頂ければと思います。

ゴルフストリームでは2021年の寒波の際に寒波特集を組んでおり、[安全危機管理ページ](#)からお役立ちサイトやアプリを記載したバックナンバー、商工会の会員様向けに実施したアンケート等も掲載されていますので、ご参考にして頂ければ幸いです。

また、寒波の話からはそれですが、車に関するヒューストン特有の事情として、冬のタイヤ空気圧の低下があります。夏と比較して空気圧が2〜3割ほど低くなることがありますので、事故防止と燃費改善の観点から、ガソリンスタンドや車ディーラー、タイヤショップ等で空気圧をご確認の上、必要な空気を注入して頂ければと思います。

(安全・危機管理特命理事 竹原 優)

会社紹介

BroCoTec

準会員 Stephen Lake さん

About BroCoTec

BroCoTec is a Houston-based managed services provider (MSP) specializing in IT and cybersecurity solutions for small and medium-sized businesses across various sectors, including legal, marine infrastructure, manufacturing, engineering, and architecture. Known for our proactive approach to cybersecurity, we empower businesses by strengthening their technological infrastructure and defending against the rapidly evolving landscape of digital threats. BroCoTec also offers onsite training to ensure clients, and their employees are fully equipped to use the tools and technologies we implement, maximizing productivity and cybersecurity awareness. With personalized support and cutting-edge strategies, BroCoTec has developed a reputation for delivering high-quality, client-focused solutions tailored to each client's needs, from network security to cloud management and data compliance. Our commitment to excellence is demonstrated in our diverse service offerings, robust partnerships, and dedication to creating secure, efficient, and resilient IT environments.

Impressions of Houston/Texas

Operating in Texas offers unique opportunities for our team at BroCoTec, as Houston is not only a major business hub but also a

vibrant, culturally rich city. The diversity and innovation within the Houston business landscape have inspired us to continuously grow and adapt to the needs of our clients. The city's rich mix of industries, from legal services to manufacturing and engineering, has allowed us to build specialized expertise and become trusted advisors to a wide range of clients. Additionally, as proud Houstonians, we share the city's love for the Houston Astros and enjoy celebrating the achievements of our home team. Houston's supportive business community has been instrumental in helping us expand our services and enhance our impact in the region.



About Stephen Lake, COO

Stephen Lake serves as BroCoTec's Chief Operating Officer, overseeing operations to ensure seamless service delivery and operational excellence. With a background in business management and a strategic vision, Stephen is dedicated to driving BroCoTec's growth and fostering a positive client experience. Outside of work, Stephen enjoys adventurous 4-wheeling trips with his family in the beautiful landscapes of Colorado. He also loves to travel with his wife, Jenifer, and they share a passion for attending live concerts together.



ヒューストン日本語補習校体験学習 2024



10月12日(土)にヒューストン日本語補習校の小学3年生57名が弊社ダイキン・テキサス・テクノロジー・パーク (以下、ダイキン) に来訪しました。ダイキンは、ヒューストン中心部から30分ほどのWaller市にあり、土地面積約200万㎡、延床面積は37.3万㎡で、工場としては北米トップ10に入る巨大な工場です。生徒達には、安全道場、工場、商品ショールームを見学してもらいました。

安全道場とは、工場で起こりうる怪我の危険を実演して、一人一人の安全意識を高めるための施設です。ヘルメットの有効性の実演(植木鉢に上から鉄の玉を落とす実験)など、工場や社会で起こりうる危険な状況を安全に再現した実験を目の前で見る事で、身体を守るための装備の大切さを理解してもらい、安全の大切さを体験してもらえたと思います。

続いて、カートに乗ってエアコン室外機の組立ラインと、完成品の保管倉庫を紹介しました。組立ラインでは、無人の部品搬送車と部品取り付け用ロボットの説明をしました。ロボットや人がエアコンを組立てる様子に子供達は興味津々で「(ロボットが)動いている!」と感動した様子でした。倉庫では直線距離950mの通路を紹介。「広い!」「こんな大きい倉庫が埋まるほどエアコンを作ってるの!？」と驚きの声があがりました。

ショールームでは、エアコンをお客様にお届けするまでには沢山の人の力が必要なことをスライドで説明し、その後、実際の製品を見ながら、アメリカと日本ではエアコンの見た目が違うことなどについて説明しました。また、稼働中の室外機の音を専用ブースで体験してもらおうと、動いているかどうか分からないくらい静かな作動音に子供たちは驚いていました。ダイキンは日本式からアメリカ式まで、住宅用から業務用まで非常に幅広いエアコン(空調機)を揃えているのが特徴であり、エアコンのトップメーカーとしての商品のバラエティの豊富さを感じてもらえたと思います。

最後のQ&Aでは、子供達は躊躇なく手を上げて、エアコンが空気を冷やしたり温めたりする仕組み、倉庫に保管されているエアコンの機種数などについて質問し、積極的に参加してくれました。

この工場見学を通してエアコンをより身近に感じていただけたと共に、たくさんの小さい部品からエアコンができていて、身の回りの現象を活用してつくられていることに興味を持ってもらえたと思います。子供達がモノづくりへの興味を深め、学ぶことの面白さをより感じるきっかけとなれば幸いです。

(ダイキン補習校見学会事務局)



2024年度 宇宙セミナー開催報告

2024年11月23日(土)、ヒューストン日本語補習校にてJAXA宇宙セミナーを開催しましたので、その内容を報告します。

今年度の宇宙セミナーは、今年度の10月に新しくJAXA宇宙飛行士に認定された諏訪 理(すわ まこと)宇宙飛行士と米田(よねだ)あゆ宇宙飛行士が登場し、宇宙飛行士として認定されるためにどのようなことを行ってきたか、その体験について紹介しました。(諏訪飛行士、米田飛行士のプロフィールについては、こちらのJAXA公式サイトをご参考ください。 [諏訪 理 宇宙飛行士 | JAXA 有人宇宙技術部門](#)
[米田 あゆ 宇宙飛行士 | JAXA 有人宇宙技術部門](#))



▲写真:会場風景(講演)

初めに、商工会企画調査委員長の島田 英樹(しまだ ひでき)様よりご挨拶を頂いたのち、諏訪飛行士、米田飛行士が壇上に登場し、二人による息の合った楽しい掛け合いを交えながら、宇宙飛行士として認定されるまでに行ってきた訓練からいくつかをピックアップして紹介しました。飛行機を自由落下させることで無重力を作り出し、無重力状態での体の動かし方を訓練する「無重力体感訓練」や、宇宙から地球に帰還した際に、予定と異なる地点に着陸した場合の対応を訓練する「サバイバル技術訓練」など、宇宙飛行士ならではの訓練についてご本人たちの感想とともに学ぶことが出来る貴重な機会になったと思います。また、これらの厳しい訓練を仲間と助け合いながら乗り越えてきたエピソードなど、宇宙飛行士としての心の在り方についても紹介しました。特に来場された児童・生徒にとって、未知への挑戦やチームワークの大切さについて考えるきっかけになっていたら幸いです。

講演後には会場でのQ&Aセッションを行いました。短い時間でしたが、小学生から大人まで、幅広い年代の方から面白く、かつバラエティに富んだ質問をいただきました。印象的だった質疑を以下に紹介します。

Q:これから宇宙でどんなミッションをしたいですか？

A:(米田) (医者というバックグラウンドを踏まえ、)医学の観点から地球上で困っている人たちの助けになるような実験がしたい。
(諏訪) 将来の月探査、火星探査の発展に貢献できるようなミッションがしたい。

Q: 訓練の中で怖かったことはありますか？

A:(諏訪) 怖いと思っていたことを、怖くないようにするために行うのが訓練だと思う。そういう意味で怖かったことは無かった。

Q: 訓練の中で大変だったことはなんですか？

A:(諏訪) (国際宇宙ステーションでのミッションにはロシア語が必要なので)ロシア語の勉強が大変だった。大変だけど、覚えたロシア語でコミュニケーションが取れると嬉しい。

(米田) サバイバル訓練が大変だった。仲間とともに自分の限界を超えて頑張ることが出来た。

Q:前職の経験のなかで、宇宙飛行士の訓練に役立ったことはありますか？

A:(諏訪) 前職(世界銀行)は国際的な仕事だったゆえに、多様な国の人たちと仲良く仕事を進めていく必要があった。まさにいま、多様な国の宇宙飛行士と関わっており、役立っている。

(米田) 前職(医者)は、チームで患者を救う仕事だった。チームワークがあるからこそ、大きな仕事ができることを実感しており、それは宇宙飛行士にも共通していると思う。

Q:宇宙飛行士の訓練が、プライベートに役立っていることはありますか？

A:(諏訪) 宇宙飛行士は地上から言葉だけで指示を受けるので、コミュニケーションが大事。日頃から、きちんと言葉を伝える意識が付いたように思う。

(米田) 宇宙飛行士の訓練は新しく覚えることが多い。難しいと思うこともあるが、見方を変えると面白い一面もある。新しいことを上手に学ぶ勉強のスタイルが身に付いた。



▲写真:会場風景(質疑応答)

Q:宇宙人はいるといいますか？(質問が出た瞬間、会場大盛り上がり！)

A:(諏訪/米田)これだけ広い宇宙で、宇宙人がいないと断言するのは難しいと思う。今の我々の技術レベルでは認識できていないだけなのかもしれない。詳しいことは言ってはいけないことになっている！(笑)

セミナーの最後に、ヒューストン日本語補習校代表の有田真央子(ありた まおこ)さんと筋(あざみ)ここなさんより、両宇宙飛行士に向け、講演の感想と温かいメッセージを頂きました。本セミナーが来場された皆さまにとって宇宙への関心を深める機会となり、またJAXA宇宙飛行士の活動に興味を持っていただける機会になったのであれば幸いです。

来年度も引き続き、宇宙セミナーの開催を予定しておりますのでお楽しみにしてください！

(JAXAヒューストン駐在員事務所 田口 竜也)

第46回 ヒューストン補習校大運動会

令和6年11月2日、ヒューストン日本語補習校第46回運動会が開催されました。開催直前まで雨が心配されていましたが、競技中は時折晴れ間も見えるほどでした。そして、閉会宣言と共に雨が降り出すという、まるで子供たちの熱い気持ちが天に届いたかのような日となりました。

今回は、新たな試みとして二部制で行われました。第1部では、幼稚部から小学部3年生までの子供たちが参加し、小さな体を一生懸命動かして走り、踊る姿がとても可愛らしく、見ている人々の心を温かくしてくれました。第2部では小学部4年生から中・高等部の生徒たちが出場し、少し大人びた迫力ある競技と力強い姿勢に、観客の応援にも熱が入ります。

激戦の末、第1部、第2部ともに紅組が勝利を収めました。最後まで全力で競技に取り組んだ全生徒に心から拍手を送りたいと思います。また、二部制という初の挑戦を成功させるために、準備や運営に尽力してくださった先生方や保護者の皆様にも、心より感謝申し上げます。

(補習校運営委員 鶴飼 博哉)



▲綱引き



▲大玉送り



▲紅白リレー



▲玉入れ

リレー式

ヒューストン日記

第242回 加藤 珠美さん



アメリカでの楽しみの一つといえば、旅行ではないでしょうか。特に、美しい景色や自然を感じられる国立公園は人気がありますよね。私たち家族も2023年のサンクスギビングホリデーを利用し、テキサス唯一の国立公園であるビッグバンドに行ってきました。ただ、今回私がご紹介したいのは目的地のビッグバンドについてではなく、目的地までの移動手段についてです。

ヒューストンからビッグバンドに行く手段として一番多く利用されているのは車かと思いますが、我が家は鉄道での旅を選択しました。アメリカ全土とカナダ主要都市を運行している旅客鉄道アムトラックです。ヒューストン駅から、ビッグバンドの最寄り駅であるアルパイン駅まで鉄道に乗り、アルパイン駅からビッグバンドまではレンタカーを利用しました。

ヒューストン駅はミニッツメイドパークの北西にあります。出発時刻が夕刻だったこともあり、とてもひっそりとした感じの駅でしたが、意外にも待合室は人で溢れかえっていました。しばらくすると列車の到着を知らせるアナウンスが流れ、まずはヒューストン駅で降りるお客さんが通されます。ホームに停車している列車はとて大きく、銀色の車体が夕焼けに照らされていました。さあ、いよいよ乗車です！指定された車両まで行くと、係の方がいて席に案内してくれました。そして荷物を置くと、すぐに夕食に案内されました。テーブルには真っ白なクロスとお花が飾っており、私の食堂車のイメージとは違いました。窓の外に流れるテキサスの景色を見ながら、前菜とメイン、デザートをいただきました。

私達は親子三人でファミリータイプの寝台個室を予約していたのですが、夕食が終わり個室に戻ると、座席だったところがベッドに変わっていました。ソファベッドが二つと、頭上に収納されているベッドが二つあり、

くつろぐには十分な広さです。寝心地はというと、よくある簡易ベッドを想像してください。背中に多少の硬さを感じつつも、列車の揺れが眠気を誘ってくれました。ちなみに、寝台個室のタイプによって違いはありますが、シャワーとトイレは部屋の中もしくは同じ車両についています。タオルも備えつけのものがああります。

途中サンアントニオで長い時間停車し、朝食をとった後、翌朝10時半頃にアルパイン駅に到着しました。ヒューストンを出発したのが夜7時頃だったので、およそ15時間半かかりました。正直コスパ、タイプ共に良いとは言えませんが、それでも鉄道の旅を選択して良かったと思います。一番の理由は、いつも運転に集中している夫、後部座席に一人で座っている子供と同じ目線で景色を楽しみながらおしゃべりし、ゆったりとした気持ちで目的地まで移動することができたからです。また、車よりも車高が高いので、車窓に広がる景色もさらに雄大に感じられました。皆さんも次の旅行の計画をたてる際には、鉄道の旅を選択肢の一つに入れてみるのはいかがでしょうか。



ヒューストン日本商工会・JMTX共催ウェビナー報告レポート

「駐在員の健康管理～海外でも心身共に健康に働くために～」



JMTX(日本テキサス医学振興会)は、ヒューストンを中心としたアメリカ在住邦人に医療情報や日本人医師ネットワークを提供し、適切な医療を受けられるようにすることを趣旨として活動しています。2024年11月16日、ヒューストン日本商工会との共催で「駐在員の健康管理～海外で心身共に健康に働くために～」をテーマに、ウェビナーを開催しましたのでご報告致します。



▲第4回ウェビナーQ&Aセッション

上段左より: 茨木栄梨医師(JMTX)、川口亜巳氏(臨床栄養士)
下段左より: 小風華香氏(職場メンタルヘルスリサーチアソシエイト)
島田委員長(司会進行・商工会)

はじめに産業医の茨木より、「駐在員の健康管理～フィジカルを中心に～」というタイトルで講演させて頂きました。日本とは異なる食生活、車社会での運動不足、時差対応のための長時間労働など、駐在員が抱えるフィジカル問題と個人ができる対策についてお話いたしました。また、日本では年1回の定期健康診断が義務付けられていますが、海外勤務者にはその適用がありません。よって、海外にいる間は、健康の自己管理が非常に重要であることを留意頂ければと思います。さらに、アメリカでの受診の実際に関して、JMTXに寄せられる質問で多いPCP(かかりつけ医)・眼科・言語サポートについて取り上げました。受診の際にはJMTXホームページの[アメリカの医療情報](#)や皆様の口コミを集めた[おすすめクリニックリスト](#)が役立つと思いますのでぜひご参照ください。

駐在中の健康管理③過重労働

- ▶ 時差対応のための長時間労働
- ▶ 遅くまで会議、次の日は通常通り出勤
- ▶ 睡眠時間確保困難→疲労の蓄積
- ▶ 日本国内にいる時と違い、労働時間管理がされていないケースも

慢性的な睡眠不足(6時間以下)

2日間の徹夜状態
=チューハイ7-8杯の酔っ払い



パフォーマンス低下

▲発表スライドより「過重労働」

続いて、職場メンタルヘルスリサーチアソシエイトの小風氏より「海外駐在員とその家族のための心のケア」について講演頂きました。駐在員とその家族は、仕事関連のストレスだけでなく、文化や環境からのストレスも受けやすいのが特徴です。専門家の助けが必要なタイミング、専門家の探し方や探すポイントについて具体的にお話頂きました。メンタル不調で悩んでいる方には、すぐに使える情報が満載だったのでと思います。JMTXホームページには[小風氏執筆の駐在員の心のケアに関する記事](#)がたくさん

掲載されています。また、メンタルヘルスカウンセラーやアメリカ在住日本人に日本語での医療相談や心理療法を提供している、日本のクリニックや企業のご紹介もしていますので、悩みを抱えている方はぜひのぞいてみてください。

駐在員が抱えるメンタルヘルスの課題



仕事に関するストレス

- 本社からの強い期待
- 膨大な仕事量
- 本社や現地での不十分な支援



閉ざされた駐在員コミュニティ

- プライベートと仕事の人間関係が密接
- 会社での序列が社外にも反映
- マイノリティーの方の孤独



文化や環境の違い

- 商習慣や文化の違い
- 言語の壁
- ローカルスタッフと信頼関係を築く難しさ
- 治安や交通インフラ

最後に、臨床栄養士の川口氏より「アメリカ生活で気を付けたい栄養管理」についてお話頂きました。量が多く、脂肪や塩分、炭水化物が多いアメリカ料理ですが、脂身を取り除いたり、水通しや減塩商品を利用したりすることでヘルシーにできること、また1回の食事では具体的にどのくらいの量をとるのが適切なのか(例:適切なタンパク質の量は手のひらサイズ)など、日常生活にいかせる知識が満載でした。JMTXホームページには川口氏考案・監修のおすすめレシピが多数掲載されておりますので、お一人でも、お子様と一緒にでもぜひ作ってみてください。



詳しいレシピは[こちら](#)から！



▲発表スライドより「おすすめ健康レシピ」

今回のウェビナーは約70名の方にご参加頂きました。終了後のアンケートでは、「大変参考になる有益なウェビナーでした」「食事のバランスについて学べ、すぐに実践してみたい」などの声が聞かれ、駐在員やそのご家族の皆様役に立つ情報をお届けできたのではと思います。今回参加できなかった方のために、JMTXホームページにて[ウェビナーの録画とスライド](#)がご覧頂けます。また、ウェビナー中に答えきれなかったQ&Aも掲載しておりますので、ぜひご覧ください。 (JMTX理事 茨木栄梨)

免責事項: JMTXウェビナー及びこの報告レポートは情報提供が目的ですので、これらを理由に専門家の医学的な助言を軽視したり助言の入手を遅らせたりすることがないようにご注意ください。担当者は資料作成にはできる限り正確に記載するよう努めていますが、その正確性、完全性を保証するものではありません。これらの内容に関連して、不利益を被る事態が生じたとしても、講演者及び日本テキサス医学振興会関係者は一切の責任を負いかねますのでご了承ください。なお、これらは個人の見解であり各関係者が所属する組織の見解ではありません。



テキサスから見る八木弁護士の法律ワールド 5

テキサス州労働法 ～解雇時の留意点～

今回は、テキサス州で自事業展開する際に欠かせない労働法の中でも、特に訴訟リスクが高くなる解雇時の留意点について解説します。

1. 雇用時の「三種の神器」と解雇

前回の記事（2024年2月号P.7）では、雇用時の「三種の神器」、①オファーレター（Offer Letter）、②機密保持や競業禁止などの各種禁止合意（Restrictive Covenants）、③従業員ハンドブック／マニュアル（Employee Handbook/Manual）について説明しました。このうち、解雇時に重要となってくるのが、日本の就業規則に相当する③従業員ハンドブックです。テキサス州では、特別な契約がない限り雇用形態は「At Will」（随意雇用）で、これは原則としていつでも従業員を解雇できるということを意味します。一部の企業から、「解雇をしやすいように、当社にはIntroductory Period（試用期間）があります」と説明されることがありますが、解雇権が限定されており、「試用期間」が特別な意味を持つ日本とは異なり、テキサス州を含むアメリカでは、通常、自由に雇用関係を解消できる雇用形態が一般的です。確かに③ハンドブックに「Introductory Period」が記載されたものも見かけますが、その主な目的は解雇権の留保ではなく、同期間は福利厚生を限定するなどといったことにあります。一方で、雇用の期間にかかわらずいつでも解雇することができるからと言って、解雇方法を誤れば企業の経済的負担や訴訟リスクは増大してしまいます。以下に、雇用形態が「At Will」であることを前提に留意点を説明します。

2. 解雇の種類

解雇には① Termination For Cause（正当事由解雇）と② Termination Without Cause（非正当事由解雇）があります。①のTermination For Causeは、日本でいうところの「懲戒解雇」に相当します。しかし、テキサス州でのその基準が緩く、犯罪などの重大な事由がなくとも解雇が可能です。解雇された従業員は失業保険給付の対象外となります。そのため、のちの保険料の増額を回避でき、企業にとっては有利な解雇と言えるでしょう。他方、② Termination Without Causeの場合、たとえば違法な差別に基づいた解雇であると判断される場合には、Unlawful Termination（不当解雇）として、失業保険の対象になるばかりでなく、企業をさらなる法的リスクにさらすこととなります。

3. Termination For Causeの適用条件

では、①Termination For Causeが適用されるのは、どのような場合でしょうか？ Termination For Causeの適用条件は「三種の神器」の「従業員ハンドブック」に明記します。ハンドブックに記載されているルールを重大な違反や常習性の違反がある場合、解雇の正当な理由となります。ただし、解雇時までには、雇用側が従業員の違反内容とこれに対する警告を記録しているかは、訴訟リスクを軽減するためにも重要です。口頭での警告は、違反を立証するのは困難なため、メールでもよいので書面で警告を行うべきです。警告には(i) 違反事実、(ii) 違反されたハンドブックのルールや法令の指摘、(iii) 今回の処罰内容と次回に向けた警告を含めましょう。特に、差別に敏感なアメリカにおいては、解雇された従業員の人種などの特性に基づいて差別されたと主張され、訴訟に発展する可能性があります。このようなリスクを軽減するため、企業の人事担当者はハンドブックを熟知し、解雇とは関係なく冷静かつ事務的に運用することが重要で、訴訟リスク管理の鍵です。

4. いざ解雇！「解雇の7か条」

私の「解雇の7か条」をお伝えしましょう。それは、①サプライズを避ける、②解雇を恐れない、③誠実かつ冷静に実行する、④解雇理由を提示する、⑤予定通りに進まないことを認識する、⑥リスクはゼロにできないことを理解する、⑦関係者の感情やストレスに気を配ること、です。違反を認識した都度警告を行うことで解雇時のサプライズを避け、違反事実にもとづき恐れず解雇することが重要です。問題のある従業員をそのまま働かせ続けることは、他の従業員との関係や企業全体の利益に悪影響を与えることを考慮することも必要です。当日は、積み重ねてきた警告に基づき、誠実かつ冷静に解雇理由と事実を伝えましょう。解雇に不安を感じるのは自然なことですが、予定通りにことが進まないことや、リスクをゼロにはできないことを理解しておくことも重要です。解雇の際には、書面にて解雇理由など基本事実に加えて、雇用時の「三種の神器」での合意事項（守秘義務や競業禁止義務など）も書面で提示しましょう。このほかにも実務上のポイントとしては、証人が立会いのうえで直属の上司が解雇を伝えること、両者の主張を議論する場ではないこと、従業員側の言い分にも耳を傾けること、場合によっては警備員（非番の警察官等）を雇うことを検討することなども必要です。

5. 解雇後も油断禁物

解雇の通知をした後も油断してはいけません。私物の返還手続きはもちろん、予めコンピューターへのアクセスを遮断する準備をしておきましょう。テキサス州法では、解雇から6日以内に最終給与を支払う義務があります。離職時の未使用有給休暇の買取りは法的義務ではありませんが、従業員ハンドブック等でそのような記載があるかを確認しましょう。企業が正当事由による解雇を行った場合でも、従業員が納得できずに失業保険を請求することがあります。このような場合は Texas Workforce Commissionより通知が届くので、不服がある場合は、請求に対する対応の検討が必要です。

6. 最後に

一般的な説明は以上のとおりですが、法的リスクは事案により千差万別です。雇用時の「三種の神器」をうまく活用することが重要ですが、ハンドブックがテキサス州の実態に即していない企業や、人事担当者がその内容を熟知していないケースも少なくありません。アメリカは訴訟大国です。雇用体制が万全かどうか、再度チェックすることをお勧めします。今後も事業や生活に不可欠な身近な法律問題について取り上げたいと思いますので、ご希望のテーマがありましたらお気軽にご連絡ください。



Adair Myers Stevenson Yagi PLLC
弁護士：八木 謙一

（免責事項）

当コーナーは、読者の皆様が身近に感じられると思われるトピックについて分かり易く一般的な法律知識（あくまでもテキサス州法である点ご留意ください）を提供する場所であり、具体的に法的又はその他のアドバイスを提供することを目的としたものではありません。記載内容の正確性の確保に努めていますが、その利用によって利用者等に何等かの損害が生じた場合でも、本誌関係者は一切の責任を負いません。

日本法監修：浅井総合法律事務所
弁護士：科埜(しなの)貴広

今月号は富田晃一先生から内分泌代謝内科ご専門の川北恵美先生にバトンが移りました。

第239回

がん予防につながる糖尿病予防の習慣

MD Anderson Cancer Center (医師/博士研究員)

川北 恵美



テキサス在住のみなさん、こんにちは。2024年2月よりMDアンダーソンがんセンターにて研究をしている川北恵美と申します。生まれは石川県で、テキサスに来る前は島根県で内分泌代謝内科医として勤務しておりました。内分泌代謝内科はホルモンを作る臓器の障害により起こった疾患を対象とする診療科で、糖尿病、高脂血症、肥満症、骨粗鬆症など身近なものから、脳視床下部・下垂体、甲状腺、副腎が原因のものなど様々な疾患が含まれます。今回は、私の研究テーマである糖尿病について、がんの関係も含めて簡単にお話しできたらと思います。

糖尿病とは

米やパン、麺類といった炭水化物を含む食品を摂取すると、そのほとんどが消化されブドウ糖になり血液の中に入り血液中のブドウ糖の量(これが血糖値になります)が高くなります。しかし、糖尿病のない状態では血糖値が上がり過ぎないように膵臓からインスリンというホルモンが出され、血液中のブドウ糖が筋肉や脂肪に取り込まれ血糖値は適切な範囲に保たれます。こうしたインスリンの作用が十分でないために、血糖値が普段より高くなってしまふ状態を糖尿病といいます。糖質を摂ること自体が悪いと誤解されることがありますが、適切に処理できないことが原因で血糖値が高くなっています。血糖値が増加すると、のどが渇く、水分をたくさんとる、尿がたくさん出る、体重が減るなどの症状がみられることがありますが、軽症の場合は無症状であることがほとんどです。糖尿病の状態が続くと、血管が傷つき、様々な合併症が引き起こされるため、定期的な健康診断により早期発見・早期治療を行うことが重要です。日本人を含むアジア人は欧米人と比較するとインスリン分泌が少なく、肥満がなくても糖尿病になりやすいことが知られています。渡米後は食生活の欧米化や環境変化に伴うストレスにより、血糖値が上昇しやすくなることも予想されます。糖尿病のスクリーニングは簡単な尿・血液検査にて行うことができますので、半年～1年以上検査を受けていない方はぜひご検討ください。

糖尿病のある人はがん罹患の頻度が高い

糖尿病の合併症といえば、神経障害(しんけいの病気)、網膜症(めの病気)、腎症(じんぞうの病気)、頭文字をとって‘しめじ’が代表的なものとして知られています。こうした糖尿病に特徴的な合併症に加えて、糖尿病のある人はない人に比べてがん罹患する頻度が高いことがわかってきており、とくに肝臓癌、大腸癌、膵臓癌、子宮内膜癌、膀胱癌との関連が報告されています。日本における調査で、以前は糖尿病のある方が亡くなる原因は心筋梗塞など血管の病気が主でしたが、近年の治療の進歩によりこの割合は年々低下し、現在では糖尿病の死因第1位はがんが38.9%を占めることが知られています。糖尿病そのものががんのリスクを高める原因として、高血糖や高インスリン血症などが想定されていますが、はっきりとはわかっておらず研究が続けられています。

糖尿病とがんの予防のために気をつけたいこと

糖尿病とがんには共通の危険因子があることが知られています。喫煙、肥満、運動不足、不適切な食事習慣(赤肉・加工肉の過剰摂取、野菜、果物・食物繊維の摂取不足)、お酒の飲み過ぎ、などが挙げられます。そのため気をつけていただきたいこととしては、バランスの良い食事、ウォーキングなど適度な運動、節酒、禁煙になります。こうした健康的な生活習慣の実践は糖尿病だけではなく、がんのリスクを減らすことにもつながります。以下に具体的な例をご紹介します。

食事: 科学的に根拠のある画一的な食事療法は確立されていないため、推奨できる食習慣について述べさせていただきます。日本糖尿病学会発行の**健康食スタートブック**を参照しましたので詳しく知りたい方はご参照ください。バランスよく食べる(ごはんやパンなどの炭水化物だけではなく、肉や魚も食べる)。規則正しい時間に食べる(食事の間隔が空きすぎると、次の食事の後に血糖値が上がりやすくなります)。野菜や食物繊維をとる(野菜に含まれる食物繊維は糖質の吸収を緩やかにし、血糖の急上昇を防ぎます)。ゆっくり食べ、まめ食いやどか食いはしない。

運動: 頻度としては週3～5回、20～60分程度、有酸素運動+筋力トレーニングをすることが一般的に推奨されています。強度は楽～ややきつと感じる程度でかまいません。タイミングとしては食後がおすすめです。代表的な有酸素運動としてはウォーキング、ジョギング、自転車、体操などがありますが、運動時間の確保が難しい場合には、早歩きをする、車をいつもより少し遠くに停めて歩く、階段を使う(アメリカで階段を使っている人をあまり見かけませんのでぜひ普及してください)ことなど、日常的にできることから始めてみてはいかがでしょうか。筋力トレーニングは、ジムに行かなくても自宅でもできる自重運動や、家事と組み合わせる行方トレーニングなど気軽なものでも十分効果があります。最近ではインターネットや動画サイトで豊富に紹介されていますので、自分に合ったものを探してみてください。

ここまで一般的に推奨される食事・運動について述べさせていただきましたが、糖尿病は生活習慣だけではなく、遺伝的要因を含む様々な要因により発症するため、全ての方に当てはまる予防・治療法の正解はありません。健康的な生活習慣を実践していても糖尿病と診断されることもあります。重症度や病気のタイプも様々ですので、糖尿病(予備軍)と診断された場合には、自分に適した食事・運動療法や、薬物治療の必要性について主治医とご相談していただくことが大切です。

世界的に増加する糖尿病、決して人ごとではありません

国際糖尿病連合によると、2021年時点で世界の糖尿病人口は5億3700万人、2045年には約7億8300万人にまで増加すると予測されています。糖尿病予備軍(Pre-diabetes)を含めると日本人の5～6人に1人は糖尿病といわれ、決してめずらしい病気ではありませんし、若年での発症も増加しています。ここに記載した生活習慣は糖尿病の有無に関わらず健康に良いことですので、できそうなことがあればぜひ始めてみてください。結果的にがんを含む糖尿病以外の病気の予防につながることもあるかと思います。この記事がご自身や身近な人の健康について考え直すきっかけになれば嬉しいです。

次回は感染症科がご専門の大橋祐介先生です。直接お会いしたことはないのですが、今回のご執筆をお引き受けいただき、ありがとうございます。専門の異なる大橋先生のお話が聞けることを楽しみにしております。



知ってほしいDVのこと

初めまして。私たちAsians Against Domestic Abuse(通称AADA)はドメスティックバイオレンス(以下DV)被害者を支援することを目的として、2001年に設立された非営利団体です。運営はボランティア、寄付、助成により成り立っています。米国内国歳入庁(IRS)からは、公益法人として、501(c)3の承認を得ています。2021年より、在ヒューストン日本国総領事館と提携し、テキサス州及びオクラホマ州に在住の邦人DV被害者の支援を行っております。



AADAチームメンバー
(2024年2月のGALAにて)

DVという言葉自体を聞いたことがある方は増えてきていると思いますが、DVをどのくらい理解しているか、と問われた時に答えられる方はどれくらいいらっしゃるでしょうか。DVとは配偶者や恋人などの親密な関係にある、または過去にそういった関係にあった者から、繰り返し振られる、身体的に限らない暴力的な行為のことを指します。女性が被害者になるケースが圧倒的に多いのは事実ですが、男性が被害者になっている場合もあります。実際に助けを求める方は氷山の一角で、約70%は相談すらされていないと推定されています。

DVを理解するために、まずは知ることがとても重要だと感じています。多くの日本人の方が勘違いしていること。それはDV= ボコボコに殴ったり蹴られる「身体的暴力」、と知っているということです。そのせいか、多くの人にとってはDVは他人事だと思っている方がたくさんいらっしゃいます。DVは他にも様々な種類があり、下記にあげる種類のDVを複数同時に受けていることがほとんどのケースです。

- 1)身体的DV→殴る、蹴る、物を投げつけるなど、2)精神的DV→バカにする、怒鳴る、無視するなど、3)経済的DV→生活費を渡さない、外で働くことを禁じるなど、4)性的DV→性行為の強要、避妊に協力しないなど、5)社会的DV→交友関係の制限、携帯電話の監視、自由に外出させないなど、6)デートDV→恋人間に起こる1~5全てのこと

National Domestic Violence Hotline(2022)の報告によると、上記DVの種類で圧倒的に報告が多いのが2)の精神的暴力です。皆さんが最近よく聞かれる「モラハラ」はここに該当します。この数字は日本もアメリカも変わりません。またDVを自覚してから実際に逃げ出すまで、平均で7回かかるとも言われています。なぜか、DV加害者はあらゆる手段を用いて相手の自尊心を少しずつ奪い、支配していきます。最初は被害者も言い返したり、「私が我慢すれば」「私をもっと頑張れば」状況がよくなると信じ奮闘しますが、どれだけ耐えても、どれだけ頑張っても、状況は変わりません。何をしても否定され、何をしなくても責められる。それが毎日続くんです。「私はダメな人間だから、この人がいないと生きていけない」と思うほどに追い詰めます。こういう精神状態に陥った方が、その環境から抜け出すことの難しさが少しは想像できるのではないのでしょうか。また被害者になる方は経済的に自立していない方がほとんどです。経済的DVにより自立を阻まれてきた方もとても多いです。更にお子さんがいると、離れた方がいいと頭では分かっているけど、その後のことを考えると躊躇してしまう、という思いに共感できる方は多いと思います。見落とされがちな点として、お子さんへのDVの心理的影響があります。直接的な暴力を受けていなかったとしても、目の前で目撃することを面前DVと言い、心理的虐待になります(内閣府男女共同参画局)。例え経済的に不自由なく暮らせていたとしても、DVが常態化している環境で育つことの長期的影響は計り知れ

ません。本来、家庭とは安心安全の場所であり、外でどんなことがあってもここに帰ってくれば大丈夫、という心の安全基地です。大人を頼らないと生きていけない子供たちにとって、その安心安全を感じられる場所がないということを想像してみてくださいと思います。

私たちの団体には、日々、様々な事情を抱えた方が来られます。国際結婚の方もいれば駐在の方もいらっしゃいます。お子さんがいらっしゃる方もいれば、お付き合いをされている段階の方もいます。DVを受けて日が浅い方もいれば、何十年も耐えてきてやっと助けを求めてくる方もいます。明確に離婚をしたいと決めている方もいれば、どうしていいのかわからないと途方にくれている方もいます。DVかどうか分からないけれど...と確信が持てずに来られる方も一定数いらっしゃいます。一度相談を受けた後音沙汰がなくなり、しばらく時間が経って更に状況が悪化して戻ってこられる方もいます。それぞれの方の状況の深刻度に限らず、「これまで誰にも相談できなかった」と仰る方がほとんどです。

日本の文化、社会において、家庭のことを第三者に話すことは恥であるという考え方や、代々家庭内の女性に暗黙の了解で求められてきた自己犠牲の精神などが障壁となり、相談することすら非常に難しい現実があります。また、意を決して誰かを頼った時に「なんで逃げないの?」「この家でもそれくらい当たり前でしょ」とかえって傷を深めることを言われることも残念ながら多々あります。特に配偶者を頼って帯同してアメリカに来た方にとって、日本と同じように情報を探し適切な支援を受けることは、困難を極めます。



昨年のThanksgivingに行ったイベント
(クライアントを招待)



もしこれを読んでくださっている方が、または身近な方が、日々パートナーからDVを受けていたり関係性で悩んでいるのであれば、どうか一人で抱えず、私たちのような専門団体を頼って頂く勇気を持って頂きたいと強く思います。DVの問題は非常に根深いです。相手と物理的に離れれば、離婚すれば解決というのではなく、長らく受けた心の傷をゆっくり焦らず癒していく作業も非常に重要です。そういったことを含め私たち支援者は、可能な限りの情報をお渡しし、それぞれの選択肢を説明し、相談者さん自身の最善をそこから選び決めてもらうのをサポートする立場です。支援者が思う考えや支援を押し付けることはありません。私たちの願いは、今DVで悩み苦しむ方々が、1日でも早くその環境から抜け出し、1秒でも多く笑える未来を生きてもらうことです。

<タランゴ瑠子> Women's Wellness Program Coordinator
クライアントの精神的支援、DVに関する研修、教育、及び団体の周知活動、他団体との連携に力を入れている。



Asian Against Domestic Abuse
Helpline 713-339-8300 (日本語可)
Office 713-974-3743 (日本語可)
aadainc.org | [facebook](https://www.facebook.com/aadainc) | [instagram](https://www.instagram.com/aadainc)

先日、ろくろを使った陶芸体験をしてきましたのでご紹介します。
週末のアクティビティや思い出作りに、挑戦してみたいかをご紹介しますか？



私自身、ろくろを使う体験は初めてだったので、今回は1時間半のお試しレッスンを予約しました。慣れている方向けのワークショップや、本格的に陶芸を習いたい方向けのクラスもあり、自分に合ったコースを選ぶことができましたので安心でした。材料などは全てスタジオで準備していただけるので特に持ち物はありませんが、土が飛び散るので汚れてもいい服での参加をおすすめします。(エプロンを貸してくれますが、それでも汚れます！)。

今回利用したスタジオのお試しレッスンでは2つの作品を作りました。一つ目は、先生の動きを真似ながら皆で同じものを作ります。二つ目は、一つ目で学んだことを振り返りながらオリジナルの作品を製作します。レッスンは英語ですが、先生が目の前でお手本を見せながら説明してくださるので、とても分かりやすかったです。粘土の扱い方や電動ろくろの動かし方、力の入れ方のコツなどとても勉強になりました。想像以上に力が必要な

で、翌日筋肉痛になる方も多いのだとか…！私も力が足りずなかなか上手に出来ませんでしたが、先生が逐一助けてくださり、きちんと目指していた形に仕上げることが出来ました。同じレッスンに参加していた方の中には二回目の参加者がいらっしや、とてもスムーズかつ上手にろくろを回っていて格好よかったです。やはり回数を重ねると製作の幅も広がり楽しそうでした。レッスン前は花瓶を作りたいかったのですが、粘土を上へ伸ばして背を高くすることが初心者には難しく、湯呑みに変更となりました(笑)。最後に作品の色を選び、あとは焼き上がり待つのみです。色付けや焼成などの仕上げは、スタジオでプロが行ってくれます。お値段は\$69で10日後に完成品を受け取ることが出来ました。

上記の通り、ろくろを使った陶芸は力が必要なため、小さなお子さんには絵付け体験がおすすめです。素焼きのお皿やマグカップに専用の絵の具で模様をつけたり、絵を描いたりした後、お店で焼成したものを受け取ります。こちらでもアメリカで何度か体験しましたが、日付や名前を入れたり、ペットの顔を描いたり思い出に残る作品を作ることができ、大人でも十分楽しめます。イースターは卵、母の日はハート、クリスマスは雪だるまなど、季節限定の素焼きのオブジェが用意されているスタジオもあるので、集めてみるのも面白いかもしれません。ヒューストンの思い出に、ブルーボネットやロケットを描いても素敵な作品になりそうです。多くのスタジオでは8人以上の予約で貸切にできるため、バースデーパーティープランなどを、女子会やお誕生日会として利用してみるのも楽しいと思います。

「Clay pottery classes near me」「pottery painting」などのキーワードで、お住まいの地域のスタジオを探してみてください。(編集委員 藤原)

食らすとん The Flying Cow



最近HEBやレストランでも和牛を楽しめるようになりましたが、ちょっとお値段が…。そんな方は「The Flying Cow」に足を運んでみてください。日本人の小田さんが日本から和牛を輸入して「Wodagyu」というFarmを始めました。

「Wodagyu」という名前は、「Oda(小田)」を「Wagyu(和牛)」に組み込んだものらしいです。「The Flying Cow」はこのテキサスで育てられた和牛を提供するカジュアルレストランです。現在は息子さんが継いでいらっしやるようです。日本から輸入した高品質の和牛を、テキサスの広大な土地で、特別な飼育方法によって育てられており、日本の和牛らしい柔らかさや風味を持ちながら、テキサスの自然の恵みを活かした他にはない味わいを楽しむことができます。

「Wodagyu」は、肥育プロセスにも細心の注意が払われ、健康でストレスの少ない環境で育てられています。与えられる飼料も厳選されており、これにより和牛特有のサシと奥深い旨味が引き出されているようです。

「The Flying Cow」の店内では、この特別な和牛を手頃な価格で楽しむことができます。サイドディッシュはどこか懐かしい日本風の味付けでし



た。私のお勧めは「A1 DOUBLE PATTY BURGER」。もちろん完食できずお持ち帰りでした(笑)。フィレはレストランのメニューにありませんが、店内で販売されていて、そちらも美味しいとの事です。オーダーしてホリデーシーズンにご自宅でも食べるのも良いですね。

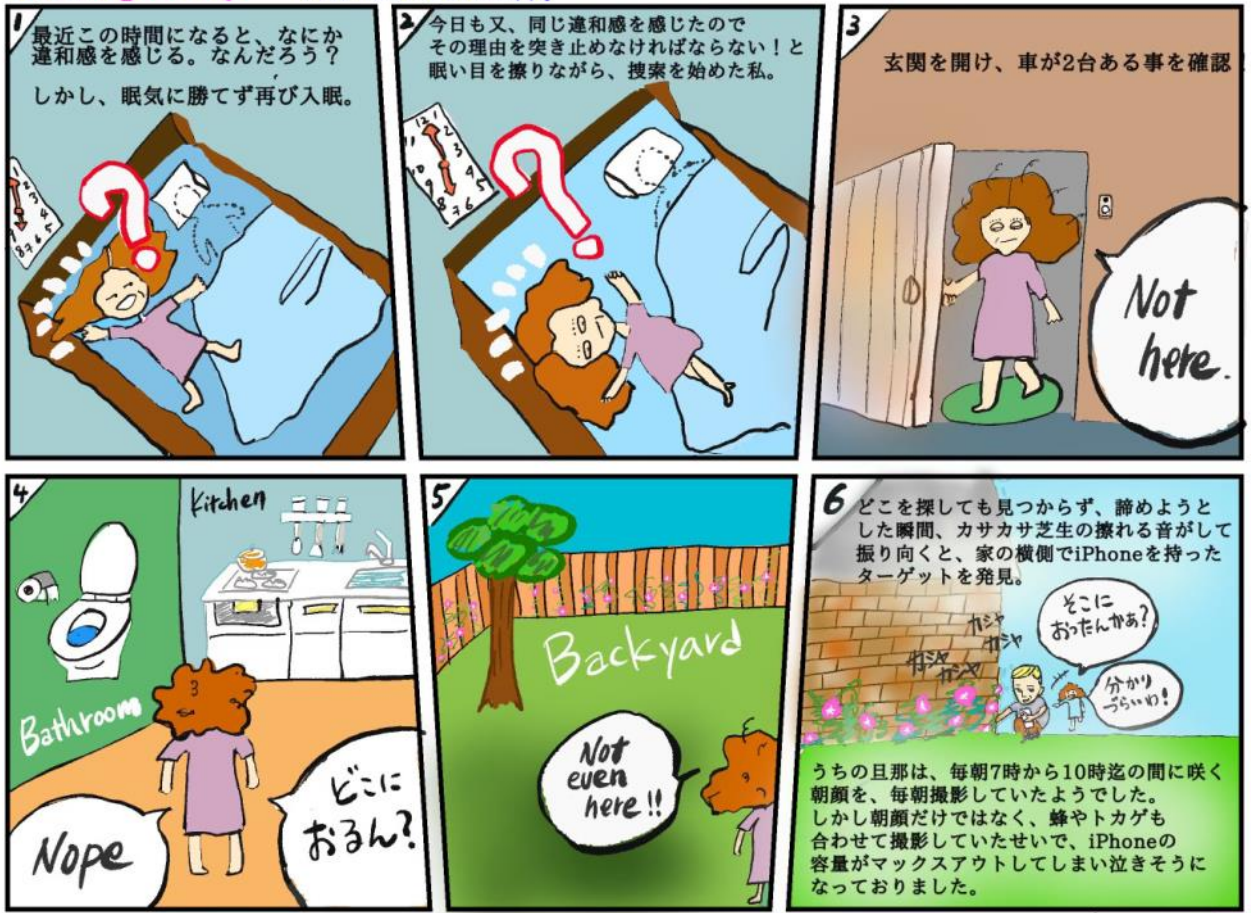
(編集委員 ゴールディング 一美)



▲入口付近では、外で食べられるスペースもあります

ヒューズトン知っとん物語

By Kumiko



© KUMIKO

Gulf Stream ガルフストリーム

編集委員



商工会刊行誌「ガルフストリーム」では、編集委員としてボランティアの方を募集します。

執筆者 記事執筆にご協力頂ける方

担当者 記事の担当をして、執筆者と商工会事務局をつないで頂ける方

レイアウト ガルフストリームの誌面でレイアウトを担当して頂ける方

※レイアウトは、MS Publisherを使用しています。Word・Power Point が使える方でしたら、すぐに習得可能です。

編集会議は、月1回ハイブリッド形式で開催しています。
ご興味のある方は、事務局までご連絡ください。
jbahouston12651@gmail.com

Save the Date
2025年春のイベント

1/22

常任委員会 (常任委員対象)
定例講演会 (全会員対象)

日時: 1月22日 (水)
13:00 常任委員会 (常任委員対象)
14:00 定例講演会 (全会員対象)
会場: United Way of Greater Houston

2/1

古本市

日時: 2月1日 (土)
場所: 三水会センター

2/23

商工会・日本人会共催
第579回テキサス会ゴルフ「商工会会長杯」

日時: 2月23日 (日) 雨天中止
会場: [WindRose Golf Club](#)

4/6

商工会・日本人会共催 **ピクニック**

日時: 4月6日 (日)
会場: Oil Ranch



Houston Walker

♪クリスマスイルミネーション & ウィンターフェス特集♪

■ Nov. 22 - Dec. 31

[City Lights Downtown Holiday Magic](#)

@ Downtown

シエル主催、ダウントウン各所に設置されたイルミネーションイベント。コンベンションセンターには30ものデコレーションクリスマスツリーが展示、特設のペーパーミントステージでは毎週土曜夜ライブ演奏が楽しめます。ヒルトンホテルはホリデーキャラクターの巨大チョコレートクラフトをロビーに展示（～来年1月）、ディスカバリーグリーンにて恒例アイスリンクがオープンしています。

■開催中 - Dec. 26

[River Oaks Christmas Lights Tour](#)

@ River Oaks

大豪邸がたち並ぶリバーオークスのイルミネーションはヒューストンのベスト邸宅イルミネーションに選ばれ一見の価値あり。River Oaks BoulevardやInwood Dr.を目指してセルフガイドツアーでお楽しみください。サンタに会えるサンタハウスは3404 Del Monte Dr.にあります。

■開催中 - Dec. 29

[Coca-Cola's Classic Christmas](#)

@ Memorial City Mall

メモリアルシティモールの屋外エリアで開催される、コココーラクリスマスフェスティバル。没入型イルミネーションや迷路、アイススケート、雪のジャイアント滑り台やサンタストーリータイムなど。日によってペットやアグリーセーターなどイベントテーマあり。

■開催中 - Jan. 5

[Magical Winter Lights](#)

@Fort Bent County Fairgrounds

今年はフォートベントで開催されるウィンターライツ。氷、海の世界、そして宇宙や恐竜などをテーマにしたイルミネーションと色鮮やかなランタンが共演します。遊園地ゾーンもあり、エルサやマーメイドなどのキャラクターにも出会えます。

■開催中 - Jan. 11

[Winter Wonderlawn Powered by Redfin](#)

@ POST

ダウントウン新スポット、ポスト屋上芝生エリアにて開催中のホリデーイルミネーション。25フィートのクリスマスツリー、10万個の電飾でデコレーションされたスカイラウンとヒューストンの夜景を楽しんでみませんか。入場料は7



▲ダウントウンPOSTのツリー

-10ドル、5歳以下無料。

■開催中 - Jan. 26

[Cistern Illuminated](#)

@Buffalo Bayou Park

バッファローバイユーの下に存在する巨大な貯水槽をご存知ですか？まるで神殿のような柱が整然と立つ空間で音と光によるインスタレーションが開催されます。期間中は水～日曜開催で、聖歌隊コーラスもあり、時間指定のチケットが必要です。

■開催中 - Feb. 23

[Radiant Nature](#)

@ Botanic Garden

ヒューストンボタニックガーデンでは中国ランタンフェスティバルが週末開催されます。植物やお寺、龍などがモチーフとなったイルミネーションに加え、ライトアップされたブランコなど遊べるインスタレーションもあり。

～そのほかのイベント～

■開催中 - Feb. 16

[Gauguin in the World](#)

@ MFAH

ポスト印象派のゴーギャンの人生と作品、アーティストたちとの関連性のなかで近代美術へ残した影響に焦点を当てた世界巡回展。絵画、彫刻、版画など150点が展示されており、ヒューストン美術館はアメリカでこの展示が見られる唯一の開催地です。

■Jan 18&19

[Chevron Houston Marathon 2025](#)

@ George R. Brown Convention

ダウントウンからスタート、18日は5K、19日はハーフとフルマラソンが行われます。両日ともディスカバリーグリーンではランフェストが開催されます。

内容は記事執筆時点の情報に基づいていますが、変更になる場合もありますので、お出かけ前に各自で最新の情報を主催者サイト等でご確認ください。

三水会センター

ホリデー期間の休館日及び図書返却日のお知らせ

クリスマス&年末年始ホリデーシーズンに三水会センター(図書館、商工会及び補習校事務局)が下記日程で休館となります。なお、休館に伴い図書返却日も一部変更されます。

休館期間：2024年12月24日(火)～2025年1月3日(金)

貸出変更：2024年12月10日(火)～12月20日(金) 4週間の貸し出し

・詳細は図書館カウンター及びホームページにてご確認ください。
・延滞された場合には休館日も延滞金に計上されますのでご注意ください。
尚、悪天候などによる図書館の急な閉館に関する情報は商工会ホームページに掲載いたしますので、各自お確かめの上、ご来館いただきますようお願い致します。

令和6年度(2024-2025)11月商工会理事委員会 議事録

日時：2024年11月21日(水)14:30-15:15

会場：United Way of Greater Houston CRC-Auditorium G&H

出席者：19名(うち名誉会員、理事委員13名、代理1名、オブザーバー3名、事務局長)

欠席者：4名(うち会長委任3名、代理委任1名)

*会員消息

本日現在の会員数は、名誉会員12名、正個人会員906名(正団体会員数：116社)、準会員52名で、総会員数は970名となっている。(商工会HPの「[会員専用ページ](#)」を参照)

ヒューストン日本語補習校 教員募集要項

【職種】

- 常勤教員(学級担任) <幼/小/中/高等部>
勤務時間：8時00分～15時00分(毎週土曜日)
会議がある場合は～16時00分。授業は4時間以上を担当。
- 年間講師<高(国語・数学)/中(国語・数学・社会・理科)/小(国語・算数・社会)年間を通して、1日4時間以上授業を受け持つことができる方。

詳しくは下記事務局までお問い合わせ下さい。

ヒューストン日本語補習校事務局 email: jlssh@jeihouston.org

編集後記

皆様こんにちは。弁護士の小八謙一です。編集委員として活動を始めてからはや24年、こんなにも長い時間が経ったことに感慨深いです。当初はイベントの企画やレイアウトデザインを担当しておりましたが、2014年7月より「テキサスメディカル」の編集業務を引き継ぎ担当してきました。初回は第118回号でしたが、なんと今月で第239回を迎えることとなります。筆者や校正担当の方とのやり取りを通じて、読者の皆様にとって有益な情報をお届けするお手伝いできたことを心より嬉しく思います。

今年の感謝祭は、脚の骨折手術後に感染症を患い緊急手術を受けたため、病院で過ごすことになり、少し特別なものとなりました。家族や友人が見舞いに来てくれたおかげで、入院中ながらも心温まる感謝祭となりました。支えてくださった皆様に心より感謝申し上げます。

奇しくも、現在編集している「テキサスメディカル」のテーマは感染症に関するものです。筆者からいただいた原稿を拝読しながら、自分の経験とも重なる内容に大きな興味を抱いています。完成した記事が皆様のお役に立てることを願っております。(来月掲載予定)

これからも、皆様に興味を持っていただける情報をお届けできるよう、編集業務に励んで参ります。引き続きご支援のほど、どうぞよろしくようお願い申し上げます。

ガルフストリームは毎月15日発行です。

編集委員および投稿募集中！

問い合わせ先: sansuikai@jbahouston.org

ガルフストリームは、ホームページでも閲覧可能です。

<https://www.jbahoustongulfstream.com/>

発行：ヒューストン日本商工会

発行責任者：濱田 哲

編集委員長：稲田 徳弘

構成・編集：ガルフストリーム編集委員一同

免責事項：本紙掲載の情報について、できる限り正確な情報を提供するように努めておりますが、正確性や安全性を保証するものではありません。情報が古くなっていることもございます。掲載された内容によって生じた損害等の一切の責任を負いかねますのでご了承ください。また本誌に掲載したリンク先の第三者サイトについて、同サイトに掲載されている内容を確認していません。ご自身の責任でご利用ください。